

日野小学校

教育目標

よくまなぶ子・やさしい子・たくましい子



創立明治6年今年度で139歳を迎えた日野小学校。近江商人発祥の地でもある学校の校庭には、「創造・進取」の石碑があります。全校の児童数は572名と、日野町内の小学生の約46%を占めている小学校です。「自ら学び、心豊かにたくましく生きようとする子どもの育成」をめざしてがんばっています。



よくまなぶ子

「^{はくく}確かな学力」を育むために、学ぶ喜びと知る喜びを生み出す授業づくりに取り組んでいます。

- ・町立図書館と連携し、学校図書館司書を配置
- ・図書をはじめ、多くのボランティアさんによる学校支援
- ・地域の学習素材を数多く取り入れた学習展開
- ・外国語教育の研究指定を受け、中学英語との連携などの取り組みを行っています。



▲ふるさとの歴史学習



▲英語教育の成果を発表



▲年間2回、学年別に詩を音読する集会を開催

やさしい子

「^{はくく}豊かな心」を育む原点である『道徳教育、人権教育、命の教育』に重点をおいています。

- ・子どもたち自らが組織するクラブ活動の展開
- ・異年齢集団「たてわり班」による主体的な活動
- ・保育園や幼稚園との55交流（5歳児・5年生交流）
- ・「福祉」をテーマにした総合的な学習や施設見学
- ・地域のお年寄りとの「ほのぼの交流」などの取り組みを行っています。



▲障がい者福祉施設の見学



▲地域のお年寄りとの交流

たくましい子

家庭や地域と手を取り合って、たくましく生きるための身体づくりに取り組んでいます。

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」に関する取り組み
- ・体力向上、健康な身体づくりのための取り組み
- ・自分の命を自分自身で守る安全教育の推進
- ・食に関する正しい理解と望ましい食生活の学習などの取り組みを行っています。



▲農業委員さんとの収穫体験



▲自分の命は自分で守る「着衣水泳」



▲夏休み前のラジオ体操講習会



▲日野菜漬け工場の見学



▲キャラバン隊による交通教室